

## 第2章 ものづくり

# すべての人が安全、簡単に利用しやすい製品など

すべての人が安全、簡単に利用しやすい製品が普及することを目指し、利用者のニーズが反映されたものづくりが行われるように努めます。

## ◇製品開発

生活の質の向上や利用者意識の高まりにより、利用者の多様なニーズに対応し、すべての人が利用しやすい、快適さをもたらす製品の開発が求められています。

(ユニバーサルデザイン製品の開発など)

## ◇製品利用

ユニバーサルデザイン製品の普及に向けては、何よりも利用者の製品に対する認知度の向上と、事業者による製品の供給促進が必要です。

(ユニバーサルデザイン製品の普及、利用促進など)

## 【ユニバーサルデザインに配慮した製品や公共工作物の例】

### ☆券売機と自動販売機(工作物)

#### ◎スペースの確保

- ・車いす使用者が容易に転回できるよう水平スペースが確保されています。

#### ◎金銭投入口、ボタンなど

- ・金銭投入口、選択ボタン及び取出口は、車いす使用者や子どもなども利用しやすい位置や形態です。
- ・駅舎などの券売機では、券売機横に点字の運賃表を掲示しています。

また、料金表示欄に点字が併記されています。



自動販売機



料金の点字併記



券売機

## ☆ノンステップバス

- ・利用者が乗り降りしやすいように、入り口の階段(ステップ)を解消しています。



ノンステップバスの内部



ノンステップバス

## ☆信号機等(工作物)

- ・明るくはっきりとして、信号の色や案内標識が見やすいようにLED(発光ダイオード)を使用しています。



LED 大型内照反射式道路標識



LED 信号機

【家庭の中にも、このようなものがあります。】

## ☆シャンプー・リンス

- ・シャンプーとリンスを間違わないように区別するためにシャンプーのボトルの側面にぎざぎざの印がつけられています。



シャンプー・リンス

## ☆リモコン

- ・操作がしやすいように、押しやすい大きなボタンと、コントラストがはっきりして読みやすい文字になっています。

